



SANJO ROTARY CLUB
三條ロータリークラブ 週報 No. 13

2019.10.9(No.3022)

楽しいロータリーでつながろう

第2560地区ガバナー／大谷 光夫
会 長／若槻八十彦
会長エレクト／野崎喜一郎 (クラブ奉仕A)
副 会 長／小出子恵出
幹 事／柳 取 崇 之
S A A／中 條 克 俊
会 計／西 山 徳 芳
直前会長／松 永 一 義
会長ノミニ／明田川賢一 (クラブ奉仕B)
例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:58名中39名
- 先々週出席率:71.93%

【先週のメークアップ】

- [10.3] 燕RCへ
 - ・加藤紋次郎さん
- [10.5] 新井RC創立60周年式典へ
 - ・若槻八十彦さん、柳取崇之さん、
 - ・関川 博さん
- [10.8] 地区大会記念親睦ゴルフ大会
(上越)へ
 - ・相場弘介さん、 杉山幸英さん、
 - ・中沢真幸さん、 中條克俊さん、
 - ・中村信一さん、 野崎喜一郎さん
- [10.8] 三條北RCへ
 - ・加藤紋次郎さん、 中林順一さん、
 - ・衛藤泰男さん、 山田富義さん



2019～2020 年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

若槻八十彦 会長



皆さん、こんにちは。

5日の土曜日に妙高市、新井ロータリークラブ創立60周年行事に、柳取幹事、関川地区幹事と市内3クラブの会長・幹事と共に参加してきました。記念式典、祝賀会は上越市高田のデュオ・セレッソで行われました。

式典後の祝賀会の前に、新井中学校吹奏楽部の演奏が行われました。その演奏があまりに素晴らしく、感動して思わず「ブラボー」、「アンコール」とあちらこちらから声が上がっていました。私もその中の一人でありました。

懇親会のおいしいお酒をいただいて帰ると、更なる感動が待っていました。ラグビーワールドカップの日本対サモア戦です。日本の勝利に感激したのは言うまでもありませんが、試合終了間際に負けてもなお、自分たちのベストプレーを貫こうとするサモアの選手と、その姿に惜しめない声援を送る、敵味方を越えた観客達のあの一体感は、何物にも替え難いような感動と勇気を与えてくれました。

私もすっかりラグビーの「にわかファン」の一員になってしまいました。

先週の例会では気温が31度まで上がって、ツクツクボウシが鳴いていましたが、今日予想気温は22度で、秋晴れの気持ちのいい日になりました。このような日が続いてくれると

うれしいのですが、次はうれしくない台風の話です。今回の台風19号は上陸のおそれがある今週末の12日(土)夜から13日(日)朝の段階で中心付近の最大瞬間風速が50～60m/sと予想されています。時速に直すと、180km/h～216km/hとなり新幹線と同じスピードで、空気が移動することになります。これは、ちょうど1か月前に、千葉県に大きな被害をもたらした台風15号と同じ位の勢力で、今回の19号の方がもっと暴風域が広いとのこと。早めの対策と最大級の警戒が呼びかけられています。

以上で会長あいさつを終わります。

幹事報告



柳取崇之 幹事

◎地区事務所より

「ガバナーノミニー決定のお知らせ」
国際ロータリー第2560地区ガバナーノミニー
(2021-22年度ガバナー)

新潟中央RC 高尾茂典 氏

◎三条南RCより

「市内4RC合同例会 開催日変更のお知らせ」
会場並びに講師の都合により、
3月16日(月) → **4月20日(月)に変更**

◎三条RACより

「10月第一例会のご案内」
日 時 10月10日(木) 19:30～21:00
会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

◎三条市特別支援教育研究協議会より

「ウィンターフェスティバルのご案内」
日 時 12月4日(水) 9:30～11:30
会 場 三条市総合福祉センター

ニコニコBOX

若槻八十彦会長

IM報告させていただきます。

柳取崇之さん

10月5日、新井RC 60周年式典に参加して来ました。素晴らしい内容で、感動しました。

野水靖之さん

親睦旅行の出欠メ切が本日迄となっておりますが、既に欠席回答頂いております会員の皆さんも気が変わることを願っております。是非多くの皆さんで行けることを楽しみにしております。

小林卓哉さん

本日IMの報告をさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

渡辺勝利さん

日本ロータリー100周年記念バッジとポリオバッジを頂戴しました。ありがとうございました。

荻根澤隆雄さん

大阪は吉本にいきまして、思いっきり笑って来ました。笑売繁盛?

樺山 仁さん

久しぶりの秋空を見ましたね。
週末の台風の進み方が心配ですね。
IMの報告御苦勞様です。

菊池 涉さん

古くは十月のことを「神無月」といい、神様がおいでにならないので、仏様の独壇場でお寺も忙しかったのですが、それも今は昔…。早退します。

中條克俊さん

昨日、地区ゴルフ大会に6名のみなさんと参加し、楽しい1日を過ごさせて頂きました。
IM報告よろしくお願ひします。

中村信一さん

地区大会親睦ゴルフ大会に参加して来ました。天候も思ったより良く楽しくプレーして来ました。参加された皆様ありがとうございました。

渡辺良一さん

三連休台風が気になります。千葉の実家になにもなければ良いのですが…。
IM報告よろしくお願ひ致します。

吉井直樹さん

台風の被害が無い事を祈って。
本日IMの報告、宜しくお願ひします。

小越憲泰さん

朝晩めっきり寒くなって来ました。お互い健康には気を付けましょう。

落合孝夫さん

台風が心配です。大事に至らないとよいのですが。

明田川賢一さん

IM出席された皆様、御苦勞様でした。

衛藤泰男さん

本日もよろしくお願ひします。

早川滝徳さん

本日もよろしくお願ひ致します。

杉山幸英さん、 西山徳芳さん、 渋谷健一さん、

小林吾郎さん、 木村文夫さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

松永一義さん、 石黒良行さん、 高橋 司さん、

関川 博さん、 斎藤真澄さん

IM報告ご苦勞様です。

お話楽しみにしております。

10月9日分 ￥ 27,000

今年度累計 ￥ 394,100

「IM報告」



若槻八十彦 会長

9月14日の土曜日、見附RCの三本進一第4分区ガバナー補佐主催の「IM」に参加させていただきました。会場は見附市にある「ホテルつるや」で開催されました。

当日の参加者は、第4分区11クラブと三条ローターアクトクラブ、合わせて118名の参加でした。当、三条クラブからは14名で参加いたしました。

午後1時半、三本ガバナー補佐による開会点鐘に始まり、国歌ならびにロータリーソングの斉唱、見附RCの小泉会長による歓迎の言葉、そして三本ガバナー補佐からの主催者挨拶と続き、午後2時より記念講演が行われました。

メインテーマである「ポリオ根絶運動について知る～ロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝えるために～」について、RI第2690地区パストガバナーであり、ポリオ根絶地域コーディネーターの島根県益田西RC、松本祐二様から「ポリオ根絶に向けたロータリーの歩み」と題してご講演をいただきました。この講演の内容については、このあと小林卓哉会員と野水靖之会員から詳しい報告があります。約1時間の講演の後、「ローターアクト

とは」と題して、三条ローターアクトクラブが活動報告を行いました。

この他にもローターアクトが「人間開発の場」であることや「自己研鑽の場」であること、そして昨年度には80kgを集めた「エコキャップ運動」が25人分のポリオワクチンとなったことなどが発表され、またアクトクラブの例会でいつも行っている「1分間スピーチ」も、当日その場でお題をあげてもらって、アクトのメンバーそれぞれが発表をしておりました。ローターアクトの活動報告の後、IM全体の講評を分水RCの久住勲夫前年度ガバナー補佐からいただき、その後、次年度のIMホストクラブである吉田RCの富所会長の挨拶があり、閉会点鐘の後、懇親会へと移りました。

以上、今年度のIM全体の流れをお話いたしました。

なお、今月10月の24日は「世界ポリオデー」であります。何故にこの日が「世界ポリオデー」かといえますと、1955年に、安全で効果のあるポリオワクチン(注射で投与する不活化ワクチン)を開発したジョナス・ソーク博士の誕生日が10月24日であり、この日をもって「世界ポリオデー」と定められました。ジョナス・ソーク氏はロシア系ユダヤ人で、1914年10月24日ニューヨークで生まれました。ソーク博士は、注射で投与する不活化ワクチンを開発した後、テレビのインタビューで「誰がこのワクチンの特許を保有しているのか」と聞かれたのに対して「特許は存在しない。太陽に特許は存在しないでしょう。」と述べたそうです。ソーク博士はまた、ポリオワクチンの開発に際して、安全で効果的なものができるだけ早く開発することだけに集中し、個人的な利益は一切求めなかったそうであります。

以上で私からの報告とさせていただきます。

小林卓哉 会員

益田西RCの、松本医院長先生の講演内容の報告です。



ポリオは、1988年の段階では年間35万人の子供がかかっていたそうです。しかし、2019年9月11日の段階で182人まで減っております。1980年天然痘が根絶したこと

によって、国際ロータリーはポリオ根絶運動を始めました。主に行ったことはボランティアとワクチンを送ることだったそうです。毎年2.5億～4億の子供にワクチンを送ってきたそうです。天然痘は人類史上初めて根絶に成功した感染症だそうで、ポリオが

根絶すれば世界で2番目の事例となります。

当初、世界中の国でポリオが確認されていましたが、今ではたった3か国でポリオは存在するのみとなりました。アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3国です。3年間で一人も感染者が出ないことで根絶となるそうで、ナイジェリアはあと1年です。

ちなみに以前は「撲滅」という言葉を使っていましたが、たたきつぶすのではなく、根っこから絶やす、という意味での「根絶」を今では使っています。

そもそもポリオとは何か？ということですが、急性灰白髄炎(きゅうせいかいはくずいえん)というそうです。非常に感染性の高い病気で、特に5歳未満の子供が感染しやすいそうです。手足が麻痺して歩けなくなったり、呼吸困難に陥って死に至ることもある恐ろしい病気です。日本では、よく小児麻痺といわれております。

ポリオは食べ物、水を通して人の体内に入ります。一旦かかると治療法のない病気です。ワクチンによる予防よりほかに手がありません。あと、特徴としては、人の体の中でしか生きられないウイルスだそうです。

また症状が出ずに抵抗力がなくなることが圧倒的に多いようでして、発症しないために誰から誰にうつったかわからないケースがほとんどです。

ワクチンは2種類あります。1つ目は、ソークの不活化ワクチン。死んだポリオウイルスを注射します。2つ目は、セービングの経口生ワクチンです。これは、毒性を弱めたかろうじて生きているウイルスを飲むタイプの物です。この2つのワクチンで劇的にポリオは減りました。しかし、セービングの生ワクチンは、ごくまれに予防をうけたことで感染してしまう人が出るそうです。天然のポリオかワクチンから感染したものは、遺伝子解析でわかるそうで、2~3週間で結果がでます。

2019年9月11日の段階で、野生型のポリオ感染者が78人、ワクチンからが104人、ということでワクチンからの感染の方が多いそうです。

一体いつになったら終わるのか？という周りからの声も多いそうです。ですがご講演の最後に松本先生が、私はポリオは根絶すると思っています、しかし皆様の協力がないと実現できませんとおっしゃっていたのが印象的でした。

一番の障害になっているのは、戦争や紛争だそうです。紛争地域でポリオ予防を行うことは困難を極めます。こういったことからポリオ根絶をうたうことはイコール世界平和と直結する問題だそうです。マイロータリーに3分間で出来る内容が掲載されております。ご覧ください。

以上が報告です。



野水靖之 会員

先月9月14日(土)に開催されたIM(インターシティー・ミーティング)に参加してきました。その時の感想をご報告させて頂きたいと思います。

そもそもIMとはどういう会なのか・・・。

2017年1月に入会させて頂いてから、あと数カ月で3年が経とうとしておりますが、未だかつてIMというものに参加したことがなく、親睦委員長という役職まで頂いておきながら、お恥ずかしながらIMが全く分かりませんでした。ですが、その親睦委員長をさせて頂いたお蔭で、毎月の理事会に参加することとなり、その理事会の場で、IMの重要性を知ることができました。

「昔は新入会員がIMに参加するのは義務だった」「IMこそ新入会員がロータリーとは何かを勉強できる場だった」「だからこそ、ここ近年入会してきた若い会員は参加しなきゃだめだ」と、先輩方が話されているのを聞き、「なるほど！IMに参加すればよりロータリーのことを知ることができるんだ！」と、まだロータリーの事がよく分からない私としては、すぐにIMへ参加することを決めました。

ところが、今年のIMのテーマが「ポリオ根絶運動について知る」というものでしたので、私が聞いたかった「ロータリーの云々(うんぬん)」というお話よりはむしろ「ポリオ根絶運動」に特化した話が終始でした。

その為、現在ポリオ根絶地域コーディネーターをされている第2690地区益田西RCの松本祐二様をお招きしご講演頂いた訳ですが、ポリオとはどういう病なのか？その症状は？感染ルートは？治すには？防ぐには？さすが本職が内科医でもある松本様だけに、プロジェクターを使いながら、とても分かり易くご説明下さいました。

その内容につきましては、ポリオウイルスが、毎年35万人、特に5歳未満のまだ免疫力の乏しい小さい子供達が感染しやすいことから「小児麻痺」とも言われ、その感染ルートは人から人へ感染し、かつ活用水でもある汚染水からの感染が多く、感染しても初期症状が分かりにくい為、誰から誰に感染したのかも分からず、知らず知らずのうちに拡大していく恐ろしい感染症であるということ。更にこのウイルスは、水の中で二週間も生き続ける生命力を持ちながら、やっかいなことに、人の体内でしか生息できず、かつ増殖するという正に人間にとって、とても恐ろしいウイルスであることを知りました。

現在発症した患者を治癒させる方法は見つかって

おらず、麻痺が出ていない体の健常部位をリハビリすることで、通常生活できるようにしていくことしかできないそうです。

しかしながら、発症する前に未然に予防することは可能であり、その方法こそが正に対抗力を持ったワクチンの接種であるとのことです！

しかも人から人へ3年間感染発症しなければ根絶できること！

その為に1988年国際ロータリーが「ポリオ根絶プログラム」をつくり、これまでにワクチン接種に必要な資金を募金活動してきたこと！

それがいよいよあと3か国「アフガニスタン・パキスタン・ナイジェリア」を残して根絶してこれたこと！

長年に渡る地道なロータリークラブの根絶活動に、正直感動しました。

と同時に、日本にはポリオ感染が蔓延していない為に、大変な病だということを理解していながらも、所詮どこかで他人事になっているところがあり、もしこれが自分の子供や孫達が感染してしまったなら、もしこの地域でポリオが流行していたなら、とても呑気な気持ちで生活できないと思います。これまで過去2年間でしかないですが、例会中に時々回覧されてきた「ポリオ根絶募金」その意味も分からず、ただ回覧されてきたからと都度1,000円、2,000円と募金箱に入れてきましたが、こうした活動に寄与してきたものであったこと、世界の子供達がこの募金によるワクチン接種で助かってきたこと、IMに参加した今だからこそ分かりました。

しかしながら、世界中からポリオを完全に根絶するには、まだまだ問題は山積しており環境問題だけに限らず、世界の一部地域で続く内紛や戦争によってワクチン接種が思うようにできなかつたり、人が人を助けあう平和な世の中になることこそが根絶への近道であること、そしてそれを無理と言って諦めてしまったら、絶対に世の中からポリオを根絶できないこと！声を大に熱く語られた松本様の言葉が印象的でした。

今回のIMに対する参加前の私の先入観は「新入会員の為の勉強会」というイメージだったもので、「ポリオ根絶運動」の話と聞いた時は、「なんだ、ロータリーの話じゃないのか・・・」と、正直片透かしを受けた気分でした。しかしとんでもない、この「ポリオ根絶運動」も国際ロータリーの重要かつ立派な活動の一つであり、その為に世界のロータリアンが長年頑張ってきたことも事実です。たった一度のIMでこの長い歴史あるロータリークラブの活動を全て語り尽くせるものではなく、また到底理解できるものでもなく、毎年開催されるIMに参加するこ

とによって、少しずつ少しずつ、ロータリアンに近づいていけるのではないかと受け取りました。

故に、理事会でお話下さった先輩方の「昔は新入会員がIMに参加するのは義務だった」「IMこそ新入会員がロータリーとは何かを勉強できる場だった」「だからこそ、ここ近年入会してきた若い会員は参加しなきゃだめだ！」というお言葉・・・。

IMに参加した今だからこそ「なるほど！」と実感です。

来年はどんなテーマになるのか、今から楽しみです。参加させて頂き、そして報告のチャンスを与えて頂き、本当に有難うございました。

船越良則 会員

三本ガバナー補佐から、ローターアクトクラブのPRをしてほしいという依頼をいただいて、三条ローターアクトクラブの小池会長、貝瀬幹事、荒木地区副幹事、川越会員、松永会員の5名と一緒に、アクトの活動報告ならびに会員増強のPRを行ってきました。

ローターアクトのメンバー全員がステージに上がり、一人ずつ順番に活動報告を行いました。

これまで行ってきた活動を画像と一緒に説明をしていました。そしてローターアクトの地区での活動や、国内および海外のアクターとの活動について、丁寧に説明をしてくれました。そして最後に、現在の会員数が7名であり、来年度、三条ローターアクトクラブ創立50周年を迎えることを会場の皆さんに説明しながら、会員増強のために協力していただきたいということもお願いし、ローターアクトの入会案内も会場の参加者全員に配らせて頂きました。

私もアクト担当委員長として、第4分区唯一のローターアクトクラブであるということ、三条で活動しているので、分区内の皆さんの地域から十分に通えること、また人材育成の場としてとても良いところという事を伝えさせて頂き、社内の若手のかたでよい人がいたら、ぜひ紹介していただきたいと、お願いをしてみました。

全体として、三条ローターアクトクラブのメンバーが、本当に素晴らしいプレゼンテーションをしてくれたと思っています。この頑張りに応えるためにも会員増強に、よりいっそう力を入れなくてはならないと考えています。

次週例会 10月23日 「外部卓話」 新潟県立三条商業高等学校
校長 磯辺一幸 様

次々週例会 10月30日 30日(水) → 27日(日)
地区大会 出席振替

